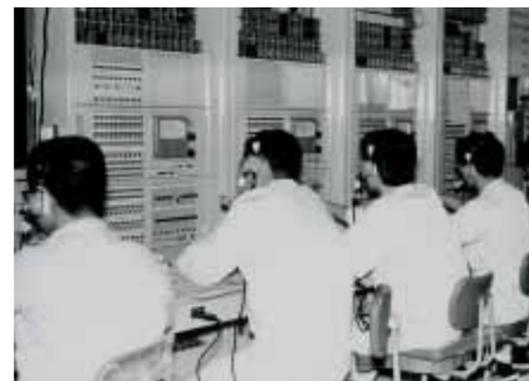


S.40's

昭和40年代



電話局番ができる (44年)



長野中学校前 (43年)



ちびっこゾーン (49年)



市民憲章制定宣言大会 (42年)



住居表示実施 (41年)



河内長野駅前 (44年)



婦人会の食品監視 (42年)



紀見トンネル開通 (44年)



排水路消毒 (48年)



三日市歩道橋完成 (48年)



市民の声をきく公聴電話 (47年)



小山田へバス乗り入れ (43年)

当時は、貴望ヶ丘や青葉台など次々と住宅団地が開発され、バスや自動車による交通網がどんどん広がっていきました。また、金剛トンネル・紀見トンネルが開通し、府県境を越えた交通が活発になるなど、都市基盤・生活基盤整備が急ピッチで進められた高度成長の時代でした。

40年

3月 消防本部・消防署が発足▽議員定数を30人から24人に削減
4月 一般家庭のごみ収集無料化▽し尿処理場が運転を開始
8月 憩の家「河内長野荘」がオープン

41年

4月 2代目市長に井上喜代一氏
5月 本市と五條市を結ぶ金剛トンネルが開通
6月 長野地区で新住居表示スタート

42年

6月 西代町に旧図書館がオープン
8月 悪書追放を目指し「ヤギの箱」を駅前設置
11月 「市民憲章」を制定

43年

1月 赤字再建団体の指定受ける
3月 千代田台へバス開通
12月 寺ヶ池取水塔が完成

44年

3月 紀見トンネル開通
4月 ごみの週1回定期収集が一部地域で始まる
人口5万人を突破
11月 市の木に「くすのき」市の花に「きく」を選定

45年

12月 大師山古墳が前方後円墳と判明
3月 総合計画(45年〜60年)決まる
4月 野作地区で区画整理事業始まる
12月 南河内清掃施設組合第1清掃工場が完成

46年

1月 古野地区で区画整理事業始まる
9月 東中学校開校
11月 千代田橋の架け替え工事完成

47年

5月 青葉台にバス開通(団地造成に伴うバス輸送要綱適用第1号)▽資料館(現郷土資料館)オープン
10月 24時間サービスのお知らせ電話と公聴電話を設置

48年

4月 市発足後初の新設校である楠小学校在開校▽府立長野高校開校
7月 ごみの収集回数が週2回に
12月 第1回農業祭

49年

1月 市営斎場「金剛霊殿」できる
3月 南海高野線河内長野駅〜三日市町駅間の複線化工事が完了
7月 関西サイクルスポーツセンターオープン